

新潟市の 図書館運営の 理念

心豊かな都市づくりを支える 市民の身近な 学びと情報の拠点

市民

- 必要な時に、資料や情報を提供します。
- 生活や仕事上の疑問・困りごとを解決するためのお手伝いをします。
- 自分の住んでいる地域を知るための資料や情報を収集し提供します。
- 子どもに本の楽しさを伝えます。
 - 図書館を通してボランティア活動に参加する機会をつくります。

学校

- 授業に必要な資料を提供し、授業をサポートします。
- 読書教育に必要な資料や情報を提供し、情緒豊かな子どもの育成や読解力の向上をサポートします。
- 学校図書館の選書・運営等の支援を行います。

行政

- 政策づくりや業務遂行に役立つ資料や情報を提供します。

新潟市立図書館の 4つの柱 Hashira

これらの機能が十分に発揮されると…(地域の市民・学校・行政への実り)

今までの図書館サービスをベースに、さまざまな視点から新たなサービスを展開

1

ネットワークを活かした 課題解決型図書館

市民の疑問や課題を、図書館の蔵書や情報をもとに、さまざまな分野の専門機関と連携しながら、解決のお手伝いをします。

- ◆全18図書館のオンライン化で、各図書館の資料を速やかに提供。
- ◆県立図書館や新潟大学附属図書館所蔵の専門資料を提供するため、「新潟地域図書館ネットワーク(めぐるくん)」活動中。

中央図書館で……

- 1 生活に役立つ「くらしのコーナー」に、「健康・医療情報コーナー」を新設。
- 2 「ビジネスコーナー」を更に充実し、ビジネスライフを応援。
- 3 議会議員・行政職員の政策づくりに必要な資料や情報を提供。

2

特色ある地域づくりに寄与する 分権型図書館

地域の情報拠点として、伝統・歴史・文化・風土や、まちの特色を活かした図書館を目指します。

各区中心図書館で……

- 1 各地域の郷土・行政資料を体系的に収集し、地域コレクションとして展示・提供。
- 2 各区に図書館協議会を設置し、それぞれの図書館運営に活かす。

3

子どもの読書活動を推進する 学・社・民融合型図書館

平成21年度に策定した「新潟市子ども読書活動推進計画」に基づき、保育園・幼稚園・学校・公民館などと連携・協力し、読書環境を整備します。

- ◆地域ぐるみで子育てを応援し、0才からの絵本の読み聞かせの楽しさ、大切さを伝える「ブックスタート事業」の実施。

各区中心図書館で……

- 1 読み聞かせボランティアの養成と活動支援。
- 2 日々子どもと接する人々が、読書活動に取り組めるよう支援。
- 3 学校と学校図書館を支援するために、「学校図書館支援センター」を設置。

4

市民参画と協働を推進する パートナーシップ型図書館

図書館運営において市民との協働を進め、市民とともに成長する図書館を目指します。

各区中心図書館で……

- 1 図書館利用者懇談会を開催し、地域住民の声を図書館運営に活かす。
- 2 ボランティアと連携・協力した事業の実施。
例)◎絵本の読み聞かせなどの子ども向け事業
◎ハンディキャップサービス など
- 3 教育機関や民間団体等と連携した事業の実施。

平成22年度から
26年度までの
5年間に取り組む
施策と事業。

